日本遺産 JAPAN HERITAGE

館林の里沼

わくわく里沼ビレッジ周遊マップ

たてばやしMinori グルメサイト

KOMORINU Website

日本遺産 JAPAN HERITAGE **日本遺産 里沼（SATO-NUMA）**—「祈り」「実り」「守り」の沼が磨き上げた館林の沼辺文化—

■認定　2019(令和元)年５月20日　　■形式　地域型(館林市単独)

■ストーリー概要

関東の山々が一望できる館林では、今も多くの沼と出会うことができる。館林の沼は人里近くにあり、「里山」と同様に人々の暮らしと深く結び付き、人が沼辺を活かすことで良好な環境が保たれ、文化が育まれてきた「里沼（SATO-NUMA）」であった。館林の里沼は、沼ごとに特性が異なる。その歴史を紐解くと、里沼の原風景と信仰が共存する茂林寺沼は「祈りの沼」、沼の恵みが暮らしを支えた多々良沼は「実りの沼」、館林城とつつじの名勝地を守ってきた城沼は「守りの沼」と言い換えることができる。館林の里沼を辿れば、それぞれの沼によって磨き上げられた館林の沼辺文化を味わい、体感することができる。

里沼Website

里沼X(旧Twitter)

館林市 市有施設共通パスポート

①向井千秋記念子ども科学館、②田山花袋記念文学館、③つつじ映像学習館の３施設の入館料がお得になります。※中学生以下無料

個人 **700円** / 団体(20名以上) **600円**

（＊子ども科学館プラネタリウムは別途料金がかかります）

■共通パスポートは発行日から起算して２日間有効です（休館日を除く）。

「里沼」情報発信センター（館林市第二資料館）

website　X(旧 Twitter)

群馬県指定重要文化財の「旧上毛モスリン事務所」と、館林市出身の文豪・田山花袋が幼少期を過ごした館林市指定史跡「田山花袋旧居」などがあります。館内では解説アプリ「AR里沼」も使えます。

AR里沼（エーアール さとぬま）

※AR=Augmented Reality→拡張現実（かくちょうげんじつ）

専用アプリ（COCOAR）をインストールして、市内「里沼」ARスポットにスマホをかざすと、「里沼」構成文化財を散策しながらいろいろなコンテンツを楽しむことができます。

COCOAR

「里沼」構成文化財＃31

旧上毛モスリン事務所

明治42年(1909)に、城沼を望む館林城二の丸跡に建設された毛織物工場の事務所で、木造2階建ての洋風建造物。近代館林の産業発展を支え、城沼の守りを生かした工場群となっていた。花の季節には、従業員の慰安でつつじが岡へと繰り出した。

「里沼」構成文化財＃35

田山花袋旧居

江戸時代後期に建てられた茅葺き屋根の武家屋敷で、館林出身の文豪田山花袋が、明治初期の少年期に過ごした。花袋は城沼や城跡の風景をこよなく愛し、小説「ふるさと」にはこの家や城沼の景観が克明に描かれている。

YouTube（ユーチューブ）日本遺産（いさん）「里沼（さとぬま）」ちゃんねる

動画配信サービスYouTube(ユーチューブ)にある【日本遺産「里沼」ちゃんねる】では、『ナマズでもわかる日本遺産「里沼」講座』(全４回)や「里沼」教材の使い方、ワークショップの楽しみ方の動画を配信しています。

第１回「里沼ストーリー」
第２回「里沼はなぜ貴重なのか？」
第３回「里沼と水質」
第４回「里沼を楽しむ！」
第５回「里沼読本「わたしたちの里沼」ができました」
第６回「里沼ワークショップ−楽しみながら学ぶ4つのアクティビティ−」

第１回　第２回　第３回　第４回　第５回　第６回

■開館　9:00 ～ 17:00(入館16:30まで)　■休館　月曜(休日を除く)、休日の翌日(土・日・休日を除く)、年末年始・臨時休館日　■入館料　無料

館林市 市有施設共通パスポート　個人700円/団体(20名以上)600円

①向井千秋記念子ども科学館、②田山花袋記念文学館、③つつじ映像学習館の3施設の入館料がお得になります。※中学生以下無料

①向井千秋記念子ども科学館

website

館林市出身の宇宙飛行士・向井千秋さんに関連する展示や、月の重力を疑似体験できるムーンウォーカー、群馬県内最大のプラネタリウムがあります。

■開館　9:00 ～ 17:00(入館 16:30 まで)
■休館　月曜(休日を除く)
休日の翌日(土・日・休日を除く)
年末年始・臨時休館日
■料金(20 名以上は団体料金)
入館料　一般　大人 330 円　中学生以下無料
団体　大人 260 円　中学生以下無料
プラネタリウム観覧料
一般　大人 550 円　小中学生 220 円
団体　大人 440 円　小中学生 170 円
プラネタリウム観覧付入館券
一般 800 円　団体 640 円

②田山花袋記念文学館

website

文豪・田山花袋関係資料の収集・保存・展示を行い、文学的業績をさまざまな角度から紹介しています。『蒲団』『田舎教師』などの作品をはじめ、初版本・書簡・日記・愛用品なども展示しています。

■開館　9:00 ～ 17:00(入館 16:30 まで)
■休館　月曜(休日を除く)
休日の翌日(土・日・休日を除く)
年末年始・臨時休館日
■入館料(20 名以上は団体料金)
一般 大人 220 円・中学生以下無料
団体 大人 110 円・中学生以下無料

X(旧 Twitter)

③つつじ映像学習館

website

世界初のつつじ４Dシアターでは、風やミストなどの効果と３D映像で１年中満開のツツジを体感できるほか、日本遺産「里沼」ストーリーを解説した特別映像も上映しています。また、本館併設のカフェもあります。

■開館　9:00 ～ 17:00(入館 16:30 まで)
■休館　月曜・祝日の翌日、年末年始・
臨時休館日
■入館料(20 名以上は団体料金)
一般 大人 500 円・中学生以下無料
団体 大人 400 円・中学生以下無料

周遊モデルコース

わくわく里沼コース

❶尾曳駐車場※
❷第二資料館
❸田山花袋記念文学館
❹向井千秋記念子ども科学館
❺旧秋元別邸
❻つつじ映像学習館

館林城コース

❶尾曳駐車場※・尾曳稲荷神社
❷館林城本丸土塁
❸千貫門跡
❹館林城土橋門
❺第一資料館
❻レストランでお食事

ぐるっと城沼コース

❶尾曳駐車場※
❷つつじ映像学習館
❸カフェで休憩
❹つつじが岡公園
❺渡し舟乗船（ハスクルーズ）※期間限定
❻旧秋元別邸

AR里沼コース

❶尾曳駐車場※(芝生広場)
❷旧秋元別邸
❸第二資料館
❹善長寺
❺文学の小径
❻善導寺

※尾曳駐車場は無料でご利用できます。
「里沼」ViewPoint：尾曳橋からの眺望